

◇『トラックへの想い』

(一社) 東京都トラック協会  
常務理事 遠藤 啓二



いつもお世話になっています。  
ロジ研担当の役員を仰せつかって  
おります遠藤です。

この度、中村広報委員長のご下  
命により「ひびき」に寄稿させて  
いただくことになりました。ロジ

研会員の皆様やトラック業界関係者の方が多数お読みになら  
れている紙面に失礼があつてはとお断りを申しましたが、そ  
れが不発に終わりましたので、少し書かせて頂きます。

東ト協に縁ありまして、いつの間にか脱兎の如く日にちが  
経過してしまい、気がついたら殆どの社長が2世、3世にな  
って、早40年が経過してしまいました。

元々実家は運送事業で重量物運搬をしていたため、小学生  
低学年から父の膝に乗って大型ボンネット型トラックで夜中  
に町内を走り、大きなハンドルを持って運転するのが楽しみ  
でした。大学生の頃は、てこ棒を天秤棒のように工作機械の  
旋盤を担ぎ、重い方が父で、柔な私には軽い方してくれま  
した。そのような沢山のことを今に懐かしく思い出します。

父は、絶対に事故を起こさないように従業員には注意を払  
いながら、会社の経営だけでなく、営業、ドライバー、そし  
て職人業務をこなす多忙の毎日で、指をコロ引きで潰したり、  
中央高速道路走行中に落下し瀕死になったりと、私たち家族  
の為にとても頑張ってくれました。時には不渡りを荷主から  
受けて、家のテレビからダンス、冷蔵庫などに赤札が貼られ  
たことも昔の記憶にあります。

また、近くに繁華街があるので、威勢のいい従業員(当時  
は若い衆と呼んでました)が他のチンピラ(今は死語?)と  
喧嘩をして、よく父が警察署に従業員を引き取りに行ったり、  
母が差し入れできるものを購入したりするのを見て、子供心  
に大変だなと思っていました。その頃は、従業員宿舎(借入  
れアパート)に遊びに行くと、花札やチンチロリンなどをや  
っていて、父が見回りにくると「押入に隠れろ」と押し込め  
られたりもしました。もし、私がいるのが分かれば、従業員  
が父に怒られたのでしょうか。

子供心からそのような従業員に囲まれ育ったことから、事  
故はなかったにせよ、お酒で身体を壊して亡くなる方や、実  
家が倒産して高校生の制服を着て住み込む若者などをみて、  
世の中の仕組みで弾かれてしまった心優しい彼らを、良い環  
境で少しでも幸せになって貰いたいと思うのが、今の私の原  
点です。

トラック運送事業を営んでいる方々の会社が良い会社にな  
って、働く方の一人ひとりがこの業界に入って良かったと思  
えるように、微力ながら尽力していきたいと思っております。

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 12/18(火) 17:00～ 三組織連絡会(Bistro W)
- 2/6(水) 14:30～ 正副部長会議(東ト総合会館4階会議室)
- 〃 16:00～ 三組織合同セミナー・新年会(京王プラザホテル)
- 3/6(水) ロジ研チャリティゴルフコンペ

◇『平成30年度 ロジ研忘年会』

副本部長・企画副委員長 稲垣 貴志  
〔練馬支部 稲垣運輸株〕



いつもお世話になっておりま  
す。企画副委員長を仰せつかって  
おります稲垣でございます。

11月28日(水) 東武ホテルレ  
バント東京にて、平成30年度ロ  
ジ研忘年会が開催され、36名の会

員の皆様にお越し頂きました。

半田企画副委員長の名司会  
のもと、田中本部長のご挨拶と森  
本副会長の乾杯のご発声で、ロ  
ジ研らしく賑やかに忘年会が始  
まりました。

中村広報委員長のお力添えを  
頂いた中華料理のフルコースは  
素晴らしく、豪華な前菜・ステ  
ーキに続き、メインの焼きフカ  
ヒレの大きさと美味しさに、皆  
さん感嘆し、舌鼓を盛大に打っ  
ておりました。

お酒の方も、値段がつけられ  
ないという貴重な素晴らしい紹  
興酒がどんどん提供され、これ  
またいつも通り飲み尽くしたの  
か、気が付いたら普通の紹興酒  
になっておりました。

お酒に酔って会話も弾み、真  
面目な仕事の話から、来年の旅  
行や遊びの企画が飛び交う非常  
に中身の濃い!?会となりました。

宴がピークに差し掛かり、皆  
さんの目が座りだしたころ、  
業界の益々の発展を皆で誓い、  
松本台東支部長の中締めで閉  
会となり、皆さん奇麗どころが  
ひしめく夜の街へ消えて行き  
ました。

ロジ研の団結力とパワーを再  
確認できた素晴らしい忘年  
会となりました。



【司会進行：半田企画副委員長】



【田中本部長挨拶】



【森本副会長乾杯挨拶】



【松本台東支部長による締めの様子】